

行政視察報告書

令和元年10月21日

呉市議会議長様

呉市議会議員 沖田 範彦

次のとおり行政視察したので報告します。

1. 視察期日

令和元年10月15日(火)

2. 調査項目

岡山県奈義町 子育て支援について

3. 参加議員

沖田範彦議員

■調査項目

子育て支援について

・調査対応者

奈義町議会事務長 井戸 勝
奈義町情報企画長 野田 新二
奈義町情報企画課主事 鷺田 拓平

・調査期日

令和元年10月15日(火)13時30分～

・奈義町の概要

人口 6,147人
世帯数 2,410世帯
面積 69.5km²

・調査内容

奈義町は岡山県東北部に位置し、隣接する津山市の経済圏、生活圏内にある町です。昭和30年の合併時の人口は9,000人だったが、現在は減少をしている。

このような課題に取り組み対策として、「定住促進」を基本施策とし、①若者定住対策としての住宅、②就労の場の確保、③子育て支援の施策を掲げ、「今後も現在の人口を維持する」という大目標を打ち立て、平成24年に「子育て応援宣言」を發布し、子育て世代に広く心強さや安心感を抱いてもらえるよう努めた。

その結果、平成26年には合計特殊出生率2.8を達成し、「奈義町の奇跡」としてNHKの番組に取り上げられている。その推移は、平成17年出生数37、合計特殊出生率1.41、平成26年出生数60人、合計特殊出生率2.81、平成30年出生数54人、合計特殊出生率2.45である。

奈義町では、子育て支援施策として、主に次のような町単独事業を行っている。

①高等学校等支援金交付事業

通学費の一部助成、3年間で27万円支給

②不妊治療助成事業

県の助成を引いた額の2分の1以内で年間20万円を限度に5年間助成

③不育治療助成事業

不育症(妊娠するものの流産、早産、死産等で元気な赤ちゃんをえることができない状態)と診断された者に年30万円を5年間助成

④妊婦・乳幼児健診事業

妊娠中の妊婦健診の公費負担を14回まで助成

そのほか、出産祝金事業やさまざまな取り組みを23項目にわたって設定し、積極的な取り組みを行っている。

そのことによって、子育て世代は「安心感」を抱くことができ、一人でも多くの子供を持ちたいという意識が強くなっている。安心して産めるための病院は津山地域に5カ所もあり、また、岡山県全体で出産体制が整っている。

【呉市での展開の可能性】

「子は宝」の認識を強くすることによって、子育て世代が「子育てするなら呉市で」という気持ちになるような独自の施策を打ち立てていかなければならないと改めて感じた。